

昔は何でも一からやで

買い物に行く道中、道端のよもぎを目にし『昔は家でよう、よもぎ餅作りよったな』と語る利用者様。「私売ってるのしか食べたこと無い」と若い職員。『昔は何でも一から作るんやで』と教わりました。

後日、いざ！よもぎ餅作り！皆さん手際よく次々と作業を進めていました。やっぱり手間ひまかけて作ったものは、心がこもっているから美味しいんですね！



年を重ねるって
とってむいいね
第一、多くの年下の人々が
素直に耳を傾けて
聞いてくれる
語る話を
その話しを
どう選んで心に入れるか
どうかは
聞く人の決めることだけど

吉田和子

聞いて 聴いて

利用者
「私、いったいなんぼや
思う」

職員
「さあ、80歳位ですか？」

利用者
「あほか、92歳や」

利用者
「大正元年生まれや」

職員
「？」

利用者
「皆、グジュ、グジュせんと
心、合わせてせんかよ。」

「ほんなら、はよ出来る
のになあ」

利用者
「気は、持ちようや。」

職員
「気の持ちようなんやね」

利用者
「そうや、悲観したらあかん。
希望を持たなあかん」

お茶会のお知らせ

地域の皆様にはご協力頂き、いつも有り難うございます。

お忙しい時期ではあると思いますが、是非お誘い合わせのうえ、お気軽にお立ち寄り下さい。

日時：6月26日(日)
午後3時から

五月十七日、今年度第一回目の運営推進会議を開催しました。会議では、第三者評価(外部評価)の結果、平成二十三年度の活動目標、研修計画、共用型のデイサービスが五月一日から始まったことなどについて報告しました。

ひろいしの里も四年目を迎え、これからも皆様のご協力を得ながら、さらに地域に根ざした施設作りを目指していきたいと思っております。

これからもよろしく
おねがいします



元気の素！！



ピーマン、南瓜、さつまいも、トマト、茄子、胡瓜
 スイカ、青じそ、バセリ、にんにく、オクラ、ししとう、三度豆
 今年も皆の元気の素を植え付けしました！



編集後記
 心地よい時期がわずかで早い梅雨入りとなったのが残念ですが、新緑は美しく広石地区では田植えも終わり、きれいな緑が一層目を引きます。
 「雨も降らな、知もよわるさかいなあ」利用者様がそう呟くと、憂鬱な雨も有り難い恵みの雨に感じられます。



知っ得コーナー 野菜の効能～かぼちゃ編～

カボチャの黄色のもとであるカロチンは、体内でビタミンAに変わり、**発育、皮膚や粘膜の健康、視力**などにより影響を与えます。

種子には、コレステロールを下げるリノール酸が含まれているので、炒って食べると**動脈硬化の予防**になります。

種子30～40粒をすって少量の水を加えて絞って飲むと**ギョウ虫、回虫駆除**に良いといえます。

